

しんぶん赤旗 を
お読みください
日刊3,497円／月
日曜版930円／月
申込み 363-1450

民主なかがわ

第213号

日本共産党中川区編集委員会編集
中川区荒中町157荒中マンション
電話 363-1450
FAX 352-7801
<http://egami-hiroyuki.jcpweb.net/>

コロナから命まもる緊急提案語る

オリンピック、パラリンピックを強行する菅政権交代を求める総選挙が近づく中、中川区日本共産党後援会は8月28日、総会を開催しました。来たるべき総選挙比例東海のしまづ（島津）幸広前衆院議員が決意表明のあいさつをしました。

「国会を開け」

しまづ氏は、コロナ感染の急拡大に対処する日本共

産党の緊急提案を紹介し、野党が要求する国会開催で実現することを求めました。緊急提案は、(1) 症状にに応じて必要な医療をすべし、(2) 感染伝播の鎖を断つために大規模検査を実施する。名古屋市では保育園の休園が相次ぎ、夏休み明けの学校が心配され、集団検査が必要です。(3)

パリンピックを中止し、命を守る対策に集中するの3点です。さらに、しまづ氏は、コロナ禍でも企業もうけ最優先になつていく実態を紹介。静岡出身であり熱海市の土石流事件を紹介しました。現地に入った経験談を語り、着の身着のまま逃げた住民の声、「上の方に盛り土がある」と地元は以前から話していたことを明らかにしました。

野党共闘で政権交代

そして、横浜市長選で、野党共闘の候補者が当選し、「スカッとした」と述べ、野党共闘で政権を取りに行

平和の鐘つきで核兵器禁止条約参加願う

8月6日、広島原爆忌に今年も江松の随縁寺で平和の鐘が撞かれました。コロナ禍のため、参加者を制限するなか、9人が参加しました。

副住職の妻とお子さんを含め核兵器廃絶、憲法9条の改悪反対、世界平和を願い、心をこめて鐘を撞きました。撞く前後には、手指の消毒をして、鐘楼には



しまづ幸広氏と江上博之市議の決意に拍手を送る参加者のみなさん

河村市長が、金メダリストの表敬訪問で、金メダルをかむという常軌を逸した行動が8月4日起きました▼選手は熱田区で有名な人で、感謝状をだして、という区民の声を受け熱田区役所が市の担当局とも相談のうえ、選手の表敬訪問が実現しました▼当初は、熱田区役所だけの話で市役所も訪問。

金メダル事件 カネの問題ではない 市議 江上博之

名古屋市がお願いしての訪問です▼ところが、河村市長は、選手に初めて会ってかけた言葉が「でかいなあ」これはないでしょう。わざわざ来ていただいた方にこんな非礼があるでしょうか▼そして、コロナ禍で先頭に立って対策を立てなければ、そのために国会に送り出してほしい、と決意を述べました。会場から拍手が起きました。



2人ずつ上り密を避けての鐘撞きになりました。

特に今年、核兵器禁止条約が発効され「核兵器を持つことは違法」と、国際的に効力を持つようになつただけに、日本政府が条約に署名、批准することも願うようになりました。

9日の長崎原爆忌、15日の終戦記念日にも鐘が撞かれました。15日は戸田の宝泉寺でも行われました。

弁護士相談 9月16日 (木) 午後6時半電話連絡 363-1450 江上事務所

今さら止められないはだめ

8・15終戦記念日

江上博之市議は、毎年8月15日の終戦記念日に、川区尾頭橋と五女子で宣伝しています。今年は少し雨が降っている中でしたが宣伝しました。

アジア太平洋戦争の反省

アジア・太平洋地域の人々

2000万人を犠牲にし、日本人310万人も犠牲に

パラリンピック中止を

江上市議は、名古屋市の

コロナ感染の状況にも触れ、



オリパラを中止し、コロナ対策に全力尽くせ、と語る江上市議

自宅療養者の数が増えていることを指摘し、命を守る施策を求めました。

そして、江上市議は、

「76年前の戦争は、生産力に勝るアメリカとの戦争は無謀だという専門家の声を無視して行われ、アジア太平洋の人々、日本人に多くの犠牲を出しました。『今さら止められない』と言って突き進んだ戦争。その反省がなされないままに、現在を迎えています。それが今のコロナ禍でのオリンピック強行に表れているのではないのでしょうか。政府の専門家のみなさんも人の流れに五輪が影響を与えると発言しているのに、菅首相は、ワクチンを打つ話ばかり。東京が緊急事態宣言下でも五輪を止めませんでした。パラリンピックは止めましょう」と呼びかけました。

河村市長金メダル事件

江上市議は、河村市長の金メダル事件にも言及し、「市長は失格、けじめをつけよ」と求め、個人の尊厳を守る市政の実現へ市議会内外で行動する決意を語りました。バス停で聞いている人がいました。

総選挙で日本共産党躍進を

愛知キャラバン宣伝



日本共産党は、8月4日、

小選挙区5区キャラバン宣伝に取り組み、中川区では、江上博之市議が各所で訴えました。江上市議は、「専門家の警告も、中止を求める国民の声も聞かず菅政権は五輪を強行。その結果、東京はコロナ感染が爆発、全国に波及する事態に。危機感も責任感も無い菅自公政権は退陣させましょう！総選挙で、市民と野党の共闘で政権を代えましょう。そのためにも日本共産党を

人の流れを増やしたオリパラ

日本共産党(中川区委員会は、人の流れを減らすメッセージとして、菅首相が、オリンピック、パラリンピック中止を決断することを求め、8月も、土・日



を中心江上博之市議を先頭に街頭宣伝しました。8月7日、富田アズパーク前で江上市議は、「命と暮らしが危ない。コロナ感染がこんなにも拡大しているのに、菅首相は反省なく私達国民に自粛を求めるだけ。人にものを頼むのであれば、オリンピックの反省の上で、パラリンピックを中止しますとか、PCR検査をいつでも、だれでも、何度でも、無料で行いますとか施策を述べてからというものではないか」と訴えました。さらに、東京オリ

伸ばして下さい！」と、猛暑の中、力いっぱい訴えました。

居酒屋の灯を消すな

地域の後援会もキャラバンに呼応して、「五輪は中止を！コロナ対策に力の集中を」「居酒屋の灯を消すな」などのプラスタール掲げるなど区民にアピールしてました。通りがかりの人から「共産党は暑い中よくやってくれている」と声がかかりました。

ピック終了の8月8日以降、コロナ感染が急拡大。それでも菅首相は、ワクチン接種しか発言しません。江上市議は、8月21、22日の土日も、スーパード前で訴え。「パラリンピック中止を」と声援がありました。

9月早朝宣伝

3日	金	近鉄戸田
6日	月	あおなみ線小本
7日	火	下之一色
10日	金	地下鉄高畑
14日	火	J R春田
17日	金	万場小橋
21日	火	名鉄山王
24日	金	あおなみ線中島
28日	火	近鉄伏屋
30日	木	あおなみ線荒子

朝7時半から8時

無料相談 (子育て・教育問題も) 毎週月・木 午後6時半から8時
 弁護士相談 毎月第3木曜 江上ひろゆき事務所まで電話363-1450